

## 情報公開文書

### 研究の名称：

地域包括的な救急診療体制の構築、検証のための疫学的研究

### 研究の目的及び意義：

本研究の目的は、京都市、京都府の病院前救護に関する情報を検証し、救急医療体制の構築、検証、質の評価を行うと共に、あらたな救急医学に関するエビデンスを発信することです。

### 研究期間：

倫理審査承認日から5年間

### 研究の対象：

京都市消防局または京都府内で救急車を要請した事案、また比較対象として本邦のその他の地域の救急搬送事案

### 取り扱うデータ：

行政資料である救急隊の活動記録の内容のうち、個人情報に関するものを除き匿名化された、年齢、性別、救急要請覚知日時、現着、病院到着日時など時間関係情報、バイタルサイン、救急隊情報、救急救命士実施処置などのデータ

### 個人情報保護の仕組み：

本研究はヘルシンキ宣言および、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」および個人情報保護に関する関係法規に則り、研究実施に係る試料・情報を取扱う際は研究対象者の秘密保護に十分配慮します。また本研究に用いるデータは官公庁の公開する匿名加工されたデータですので、研究対象者の方からの個別の利用拒否を承ることはできません。また、本研究に公表すべき利益相反事項はありません。

### データの取り扱いについて：

研究が終了し、論文等発表をした後、10年間、研究実施者がデータを保管します。

### 情報公開：

他の研究対象者の方等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内において、この研究に関する詳しい情報を担当者にお問い合わせすることができます。

### 研究機関及び研究責任者：

京都第二赤十字病院救命救急センター 成宮 博理

### お問い合わせ先：

京都第二赤十字病院救命救急センター 成宮 博理

京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

Tel 075-231-5171